

環境改善活動手順書

実施責任者	施設課長		
制定年月日	2014/4/11	改訂年月日	2021/4/12
廃棄 年 月 日			
項 目	水使用の削減	承認者 施設アメンティ- 委員会委員長	作成者 実施責任者
		印鑑不要	印鑑不要
		2021/4/12	2021/4/12
区 分	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">1 有意な環境側面項目</div> 2 方針で掲げた項目 3 法規制に該当する項目 4 その他		
<p>【実施手順】</p> <p>○2ヶ月毎に水の使用量を把握しながら、目標使用量を比較して、著しく使用量が大きくなっていないか確認する</p> <p>○湧水と市水を使用しているの、それぞれの使用量を把握する。</p> <p>○各系統毎の水使用量を把握する。</p>			
<p>【管理のポイント】</p> <p>○学生、院生、教職員などに、水使用量の削減に努めるよう、常に意識させる。</p>			
<p>【本手順を守らない事による環境への影響】</p> <p>○下水道負荷が増大となる。</p> <p>○送水エネルギーが増大となる。</p>			
<p>【この手順の監視・測定】</p> <p>○2ヶ月毎に水の使用量を把握し、「環境目標計画書兼進捗管理表」に記入する。</p> <p>○目標使用量と比較し、著しく使用量が大きくなっている場合、原因を検索し、対策を検討する。</p> <p>○監視・測定の記録は保存する。</p>			
<p>【適合しなかった場合の対応】</p> <p>○達成率90%未満により不適合だった場合は、速やかに改善策を実施し、その状況を簡潔に「環境目標計画書兼進捗管理表」の改善対策内容欄に記入する。</p>			